

2018年9月12日

中国成都における機能性樹脂製造拠点の新設について

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、このたび、中国・四川省の省都である成都市に、機能性樹脂製品の新たな製造拠点を設置することとしました。新たに現地法人を設立し、自動車内装表皮等に適したスラッシュ成形用 PVC コンパウンドの生産を 2019 年春に開始する予定です。

当社は、現在、中国において、沿岸部に位置する江蘇省・蘇州市と常熟市の 2 か所に機能性樹脂の製造拠点を持ち、自動車、電線、建材等の多岐にわたる用途向けに、PVC コンパウンド（スラッシュ成形用を含む）、熱可塑性エラストマー、フィルム接着層用ポリオレフィン材料等を生産しています。中国における自動車向け機能性樹脂市場は堅調に拡大し、中でも意匠性や質感に優れる PVC コンパウンドは、自動車内装向けに今後高い需要の伸びが期待されています。当社は、今回、近年自動車向け部材などの製造拠点の集積が進む中国中西部の成都に新たな機能性樹脂製造拠点を設け、旺盛な需要の取り込みを狙います。また、将来的には、同様に需要の伸びが予想される食品、医療、光学分野向け製品の生産も検討していく予定です。

当社は、今後も成長市場への事業展開とさらなる用途拡大を加速させ、機能性樹脂事業の強化を図ってまいります。

## 【成都新社の概要】

- 社名：菱化功能塑料（成都）有限公司
- 事業内容：自動車向けスラッシュ成形用 PVC コンパウンド等樹脂コンパウンド事業
- 所在地：中華人民共和国四川省成都市（本社・工場）
- 設立：2018年8月
- 代表者：Franck Ruel
- 社員数：約 20 名



成都市での調印式の様子（本年9月11日撮影）

以上

本件に関するお問合せ先  
(株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室  
電話: 03-6748-7140